

# 看護奨学生News

医療生協さいたま本部 ★ 保健看護部★

2017年7月 医療生協さいたま本部 発行

## 2017年度 第3回ヘルスケアゼミが行われました！



7/1 (土) 第3回ヘルスケアゼミがコミュニティ喫茶たいむで行われ、看護奨学生22名が参加してくれました^^

今回のヘルスケアゼミは今年初のフィールドワークとして、子ども食堂に参加させていただきました。

### ビラ配り&子ども食堂の様子

子ども食堂のオープン前に最初にビラ配りを行いました。近所の公園や駅、団地にいた子ども達に直接声をかけました。

チラシを子どもたちに渡すときに「あったかいご飯用意して待っているね」と声掛けた時に「へえ♪」と嬉しそうに笑顔になった子が印象的でしたという感想もありました。

子ども食堂の外ではご飯を食べる前後の子どもたちと折り紙を折って遊んだり、七夕飾りに一緒にお願いごとを書きました。中では配膳やお皿洗いの手伝いをし、最後には温かいごはんをいただきました。



### 子ども食堂についてのお話

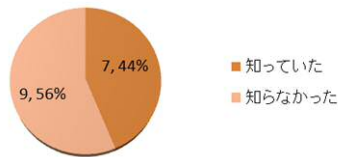
ボランティアスタッフでもあり、医療生協さいたま おみや診療所の佐藤看護長より子ども食堂について開設の経緯、普段の子ども食堂の様子、子供の貧困などのお話をさせていただきました。

学生からは「今、貧困の子どもが6人に1人という割合でいるということを今日初めて知った。貧困の子どもが増えていることは学校で習ったが、6人に1人という割合に驚いた」「書類を提示することで大人100円、子供無料になったりと誰でも気軽にご飯を食べられるというところを知りました」との感想が聞かれました。

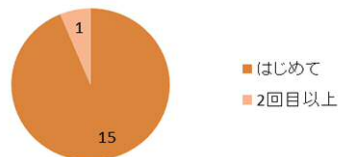


### 学生の感想 ~参加者のアンケートより抜粋しました~

#### 子ども食堂について



#### 参加した回数



#### Q.今日参加し、子どもたちの様子はどうでしたか？

・子どもたちが、お金を払って食事をするというより、親戚や知人のお家にお邪魔するように自然な笑顔で楽しんでいて、私まで嬉しくなりました。

#### Q.自分の子供時代と比較して、変化しているところはありましたか？

・自分の子どもの時はこのような取組みが見られて無かったので片親が増えているため、このような取組みが増えているのだと思いました。

#### Q.今日初めて知ったこと、自分の知識が変わったなというところがあれば教えてください。

・子ども食堂というものの存在を初めて知りました。また子どもだけでなく地域の人達も来て楽しそうに過ごしている様子を見て、とても良い経験になりました

#### Q.自分が今後出来そうなこと、取り組みたいことについて教えてください。

・多くの子どもや家庭の貧困についてもっと深く考えたいです。自分の周りの貧困についても考えたいです。

#### Q.全体を通して、参加してみての感想を教えてください。

・来ていた親子は、外見では貧困なのかわかりませんでした。今は外見ではわからない相対的貧困が多いのだと思いました。

次回もお楽しみに☆三